



多摩辺

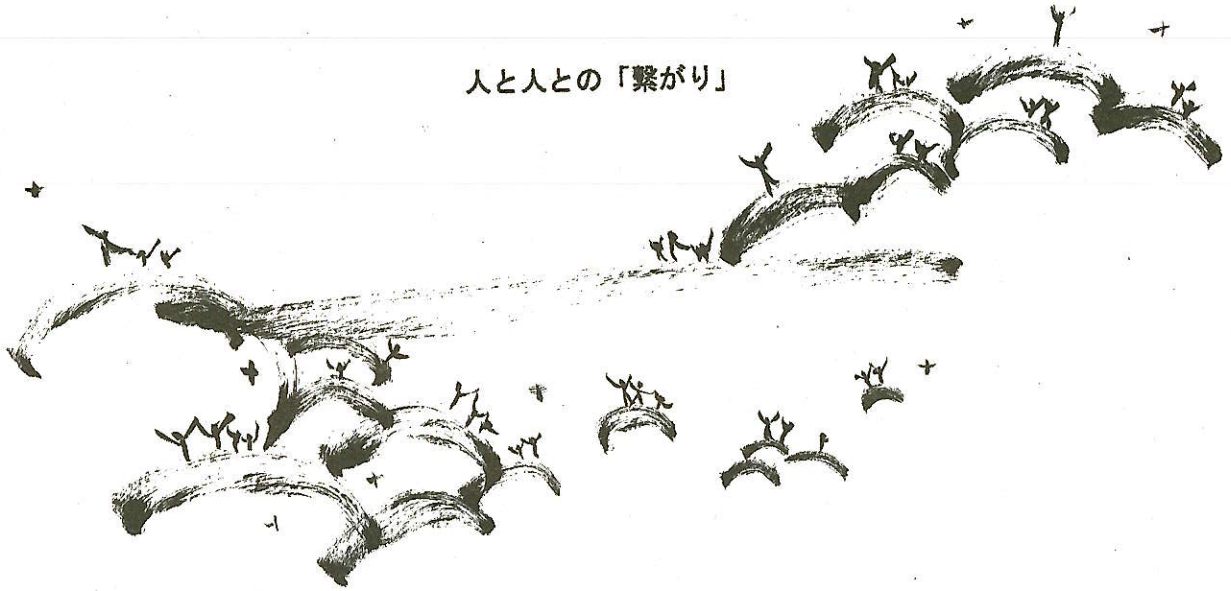
学 校 だ よ り

昭島市立多摩辺中学校

校 長 相 部 公 太 郎

令和5年 2月14日

人と人との「繋がり」



令和5年を迎えて1か月と2週が過ぎました。皆さんは、1年の始まりに立てた目標を意識して生活していますか？その目標に向けて、がんばりきれっていますか？ぜひ、目標を何度も思い出し、自らを奮い立たせて、この1年を実りある素敵な年にしてほしいと思います。

昨年の世相を表す漢字に「戦」が選ばれました。今年はどうな世相を表す漢字が選ばれるでしょうか？政府は、先月、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけを5月8日にインフルエンザと同じ「5類」に引き下げることを決定しました。これを受けて、世の中のあり方も大きく変わることでしょう。私は、人と人との心の繋がりが印象に残り、「繋」という漢字が選ばれるような年になることを願っています。スポーツをはじめ様々な世界で重視されているチームワークも、「繋がり」の一つだと思います。また、運動会や合唱コンクール、宿泊学習、校外学習、日常の学級での活動、部活動でも、チームワークを求められる場面が数多くあったことと思います。

そして、今年度の残り登校日は、1・2年生が27日、3年生が24日となりました。目標に向けてがんばるためには、健康であることが欠かせません。人は毎日の暮らしの中で、どうしても元気がでない時があります。そのような時、互いに「皆は一人のために、一人は皆のために」を意識して過ごしていくことが大切です。健康は自己管理と言われますが、それだけで成り立っているものではありません。人と人との「繋がり」があってこそ健康が保てたり、未来を語ることができたりします。ぜひ、これからも人と人との心の「繋がり」を大切に、今年度を良い形で締めくくれるように一日一日過ごしていきましょう。

【朝礼講話抜粋】